

令和6年度 「えとぴりか」道内一般公開（室蘭港）

【開催結果報告書】

目 次

01	事業の概要について	p. 2
02	船内順路について	p. 3
03	開催周知について	p. 5
04	一般公開実施時の様子	p. 7
05	来場者アンケートの結果について	p.10



令和7年1月
(公社) 北方領土復帰期成同盟
(北方四島交流北海道推進委員会)

(1) 開催概要

北方四島交流等事業や北方領土問題に関する理解・関心を広げ、北方領土返還要求運動の裾野の拡大や機運の醸成を図るため、北方四島交流事業使用船舶「えとぴりか」を活用した啓発事業を実施

- 日 時 令和6年 10月12日(土) 10:00~17:00
10月13日(日) 10:00~15:00
- 場 所 室蘭港(入江耐震岸壁、フェリーターミナル近く)
- 対 象 どなたでも参加可(参加費用・事前登録なし)
- 主 催 (公社)北方領土復帰期成同盟(北方四島交流北海道推進委員会)
- 後 援 北海道

(2) イベント内容

- 渡航船舶の紹介(船内見学)
 - ・「エリカちゃん」「エリオくん」の着ぐるみを活用したPR
 - ・船舶は離岸せず、船内に順路を設定し停泊中の船内を見学
 - ・客室・浴室・病室・操舵室等の見学
- 船内イベント(パネル展等)
 - ・参加型イベントを実施(クイズラリー、北方領土すごろく)
 - ・北方領土問題に関するパネル及び交流写真等を展示
 - ・テレビで「DVD」(北方領土問題・交流状況等)の上映
 - ・北方領土返還要求署名及びアンケートコーナーを設置

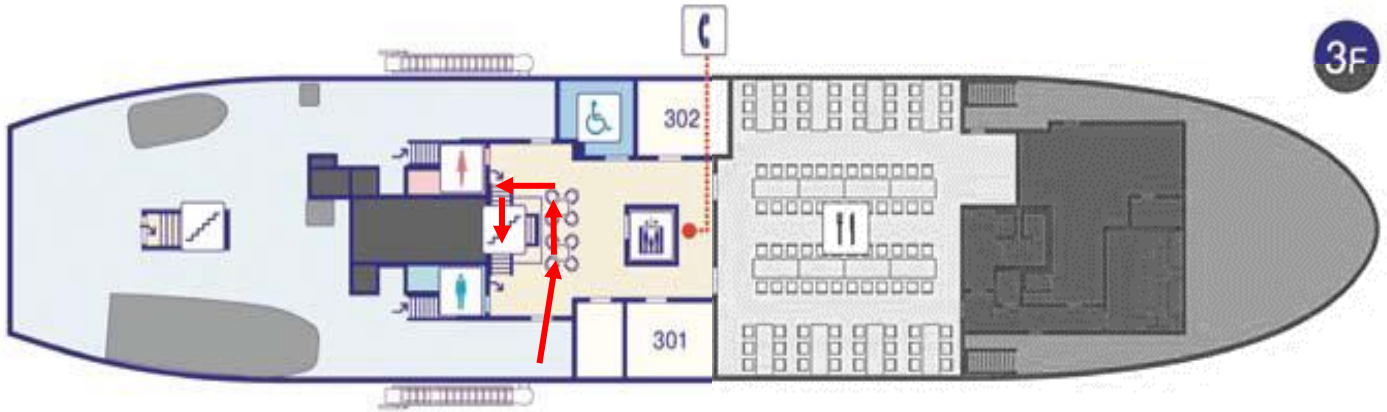
(3) 来場実績等

■来場者数	・10月12日(土)	361名
	・10月13日(日)	478名
	・2日間合計	839名
■アンケート回収数	・10月12日(土)	180名
	・10月13日(日)	212名
	・2日間合計	392名
■署名数	・10月12日(土)	149名
	・10月13日(日)	169名
	・2日間合計	318名

02 船内順路について

3階（乗船）⇒2階へ

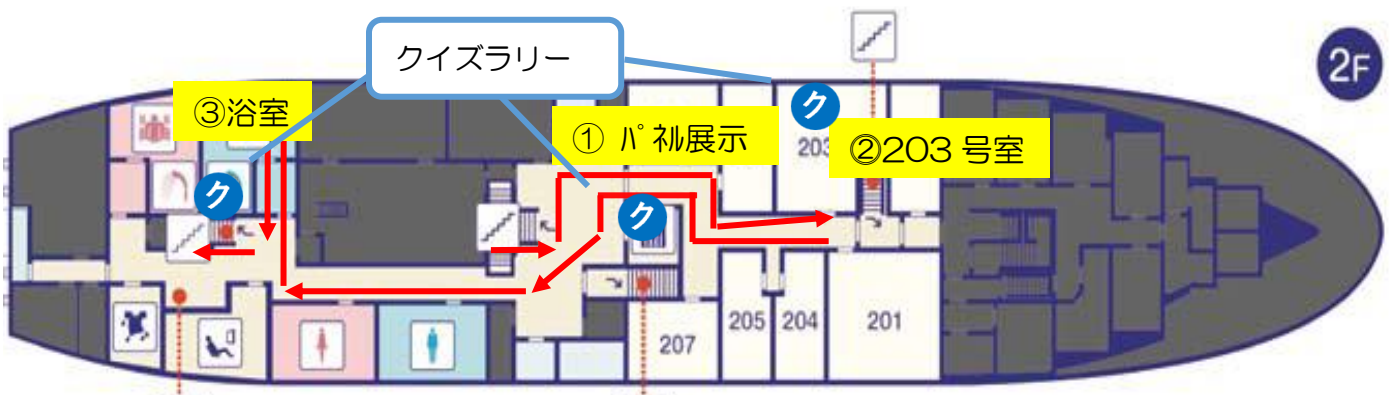
■船外で受付後、タラップを昇り乗船、そのまま2階へ



2階⇒4階外へ

■2階の見学

- ①北方領土に関するパネルを観覧⇒②203号室を見学⇒③浴室を見学
☆途中3箇所でクイズラリーに回答



4階外・操舵室⇒3階へ

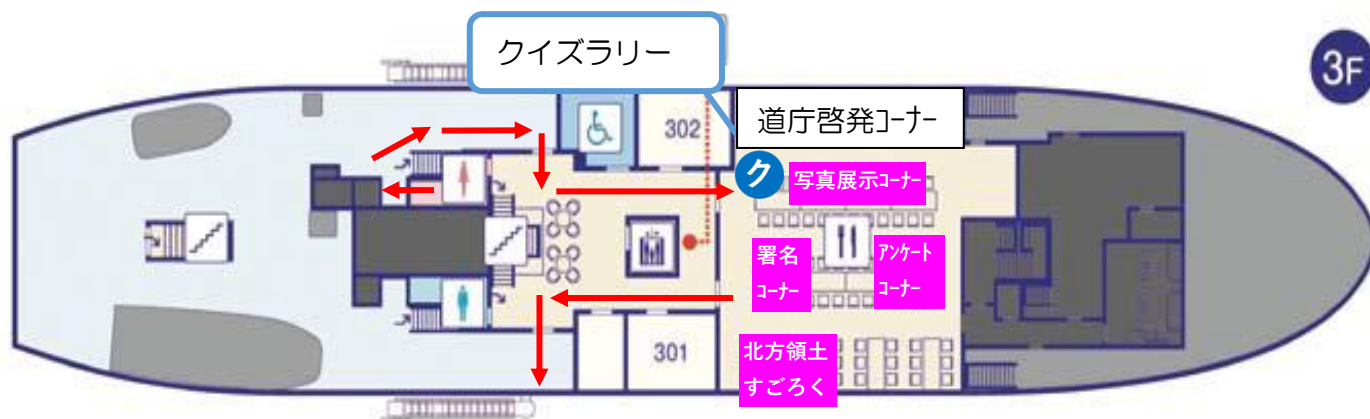
■4階の見学

- ①病室を見学⇒②操舵室を見学



3階⇒下船

- 3階の見学・食堂兼集会室で行われるイベントに参加後、下船へ
- ☆ 食堂兼集会室にあるクイズラリー（最終）に回答



03 開催周知について

(1) 周知方法

■ホームページへの掲載

- ・北方領土復帰期成同盟（主催者）HP
- ・室蘭市 HP（イベントカレンダー）

■SNS・ブログへの掲載

- ・北海道庁北方領土対策本部公式Instagram
- ・北海道庁北方領土対策本部公式楽天ブログ
- ・胆振イベント情報（アメーバブログ）

■チラシ等の配布

- ・「ビザなし交流通信」（発行：北方領土復帰期成同盟（主催者））で周知
- ・室蘭商工会議所が発行する「かいぎしょ」情報へチラシ折込（2,500 部）
- ・室蘭市内各施設へのチラシ配布（計 140 部）

室蘭市生涯学習センター「きらん」
DENZAI 環境科学館・室蘭市図書館「えみらん」
津軽海峡フェリーターミナル
北海道胆振振興局

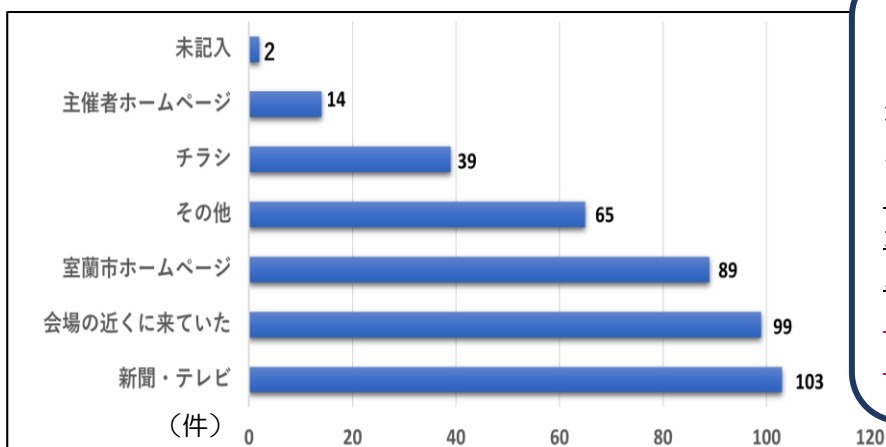
他

■新聞や TV による報道

- ・北海道新聞 10月9日（水）、10月14日（月）
- ・室蘭民報 10月13日（日）
- ・STV 10月12日（土）

(2) 媒体ごとの集客者数 ※来場者アンケートから抜粋（P.11 を再掲）

Q.このイベントは何で知りましたか？（複数回答可）



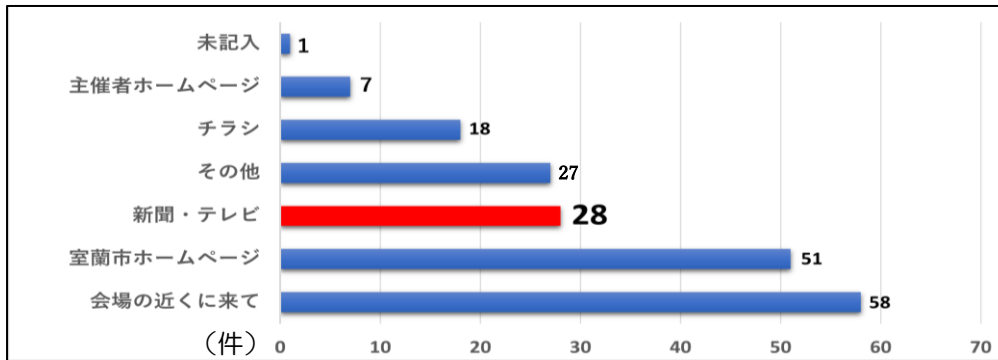
「新聞・テレビ」が 103 件と最も多く、続いて「会場の近くに来ていた」(99 件)、室蘭市ホームページ」(89 件)であった。「会場の近くに来ていた」など通りがかりにたまたま参加した人が多く「PR の強化」を望む声も多いことから、さらなるイベント周知も必要といえる。

■来場者の声

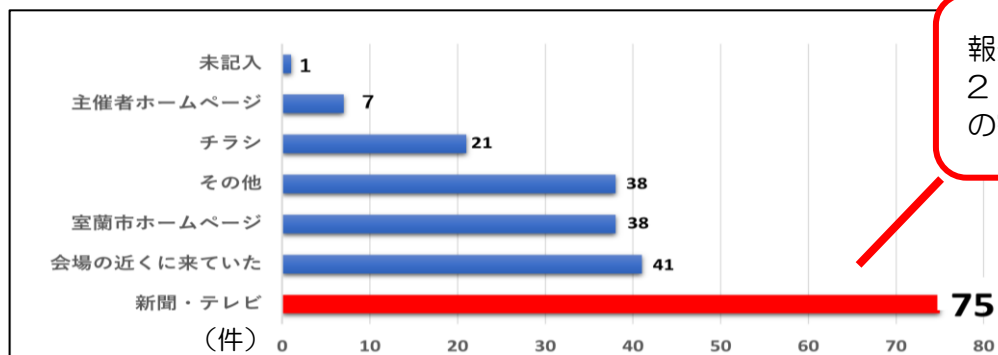
- ・もう少しアピールして！多くの人の関心があることなのでこれからも続けてほしい。
- ・たまたま通りかかって知ったイベントでしたが、とても興味深い内容でした。広く PR などを行い、イベントの周知をすると人も集まると思う。

【(参考) 日付別】

10月12日(土)



10月13日(日)



1日目終了後の報道を見て訪れた人が多く、2日開催をいかし効果的に周知できたといえる。

04 一般公開実施時の様子

(1) 受付、タラップ周辺

- 横断幕の掲示とタラップ前に案内看板を配置し、来場者が遠くから見てもイベント会場を確認できるようにするとともに、エリカちゃん・エリオくんの着ぐるみによる誘客を行った。
- 駐車場では車両誘導スタッフによる交通整理を行い、岸壁に赤コーンを配置することで、会場周辺の安全対策を講じた。
- 船内入口（タラップ下・上）ではスタッフの配備・声かけを行うことで、来場者が昇降する際の安全確保につとめた。
- 受付では船の紹介リーフレットに加え、スタンプラリーの台紙を配布した。



(2) 船内見学

- 客室、食堂兼集会室、浴室、デッキに加え、普段は入れない操舵室も公開。
- 見学順路に北方領土啓発パネルを設置し、船内を見学すると同時に北方領土問題についても効果的に学習できるようにした。



(3) 各種船内イベント

■クイズラリー

子どもが楽しみながら船内見学できるよう、四島交流に関するクイズラリーを実施した。

《実施手順》

- ① 受付でスタッフがクイズラリー台紙を配布
- ② クイズラリー台紙に書かれたヒントをもとに、来場者が船内4カ所にあるクイズを探す
- ③ クイズの答えから4文字のキーワード（ゆうこう）を完成させる
- ④ ゴール地点（船内食堂）で、記念品（四島交流クイズマスター証）をもらう



↓クイズラリー台紙



配布場所で
名前を記入。



↑四島交流
クイズマスター証

■四島交流写真展示

北方領土問題だけでなく四島交流事業について理解を深めてもらうため、交流事業の際の写真や四島の市街地マップ等を展示した。



■洋上慰霊パネル展示 (北海道庁北方領土対策本部)

令和6年度の洋上慰霊の様子を撮影した写真を展示した。



■北方領土すごろく

船内見学の最終地点である3階食堂兼集会室は長く滞在する人が多く、座って遊びながら北方領土について学べる北方領土すごろく「ほくろく」コーナー（内閣府啓発資材）を設置した。



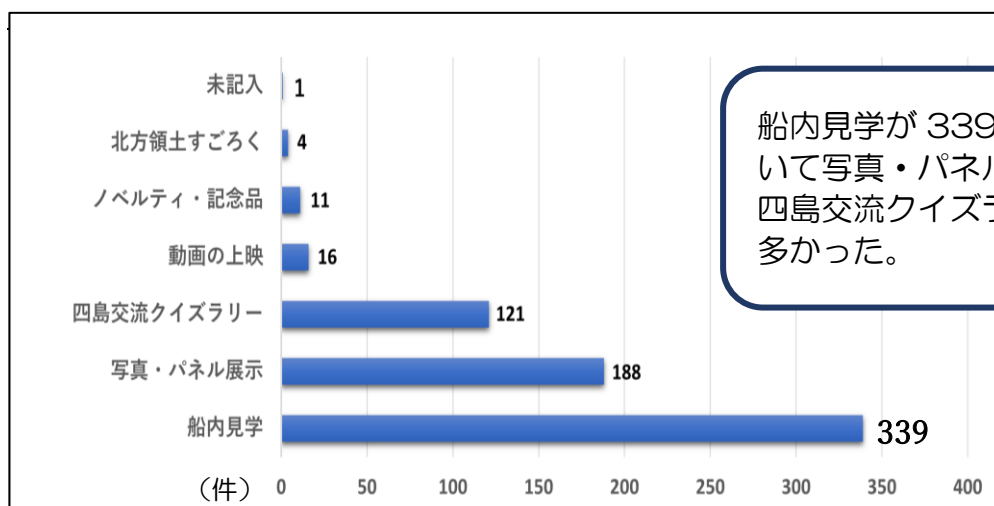
■その他

- ・北方領土関連 DVD の上映
- ・メッセージコーナー
- ・北方領土パズル
- ・北方領土返還要求署名
- ・アンケート



（４）来場者の反応 ※来場者アンケートから抜粋（P.12 を再掲）

Q.このイベントで印象に残ったものは何ですか？（複数回答可）



船内見学が 339 件と最も多く、続いて写真・パネル展示（188 件）、四島交流クイズラリー（121 件）が多かった。

■来場者の声

- ・クイズラリーをしながら船内をまわり理解が深まった。このように子どもでも楽しめるイベントだとまた参加したい。
- ・コロナ禍以降の島の状況（島の発展状況など）を紹介するイベントも開催してほしい。
- ・今回のような「みて知る」イベントが参加しやすい。

05 来場者アンケートの結果について

(1) アンケート概要

今後の取組の参考とするため、参加者の年齢や職業、参加のきっかけ、イベント内容などについてアンケート調査を実施した。

■ 調査方法

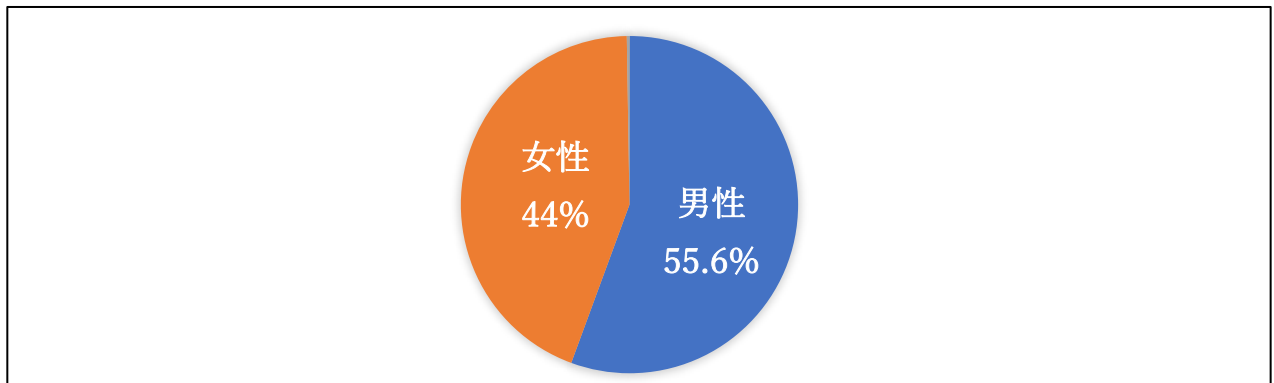
会場で調査票を配布・回収した。(設問は選択方式(一部複数回答可)及び記述式)

■ 回答率

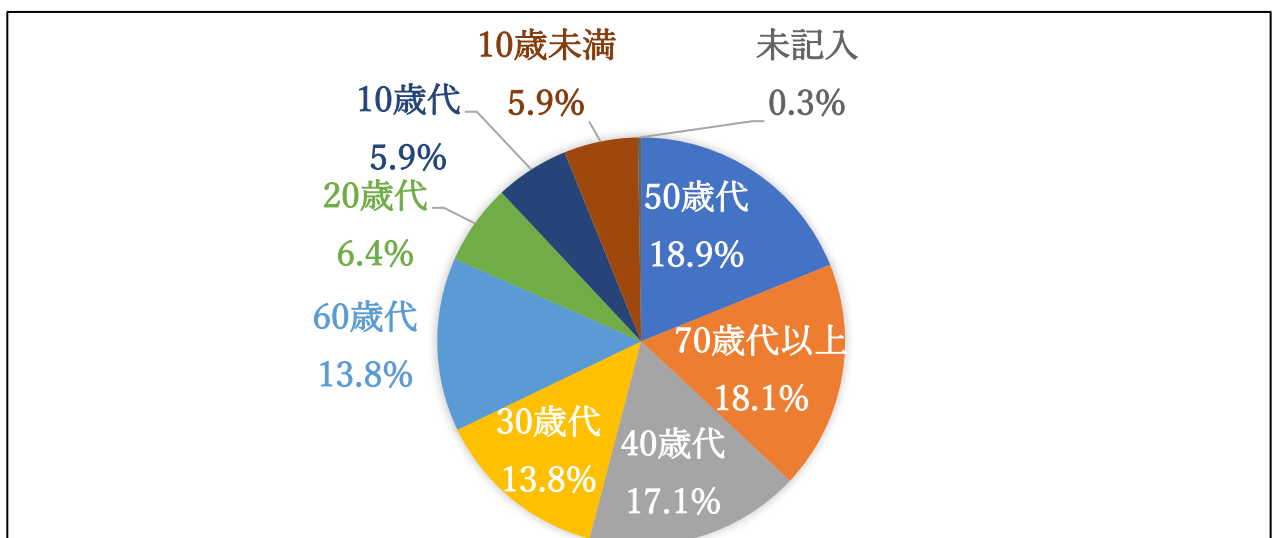
参加者839名中、392名が回答 (回収率: 46.7%)

※円グラフについて、構成比は小数点第一位を四捨五入しており、内訳の和が100%とならない場合がある

Q1.→性別

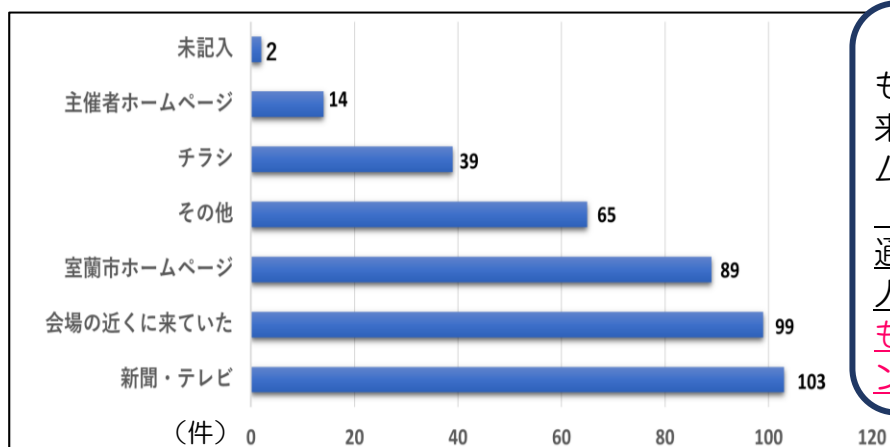


Q1.→年齢



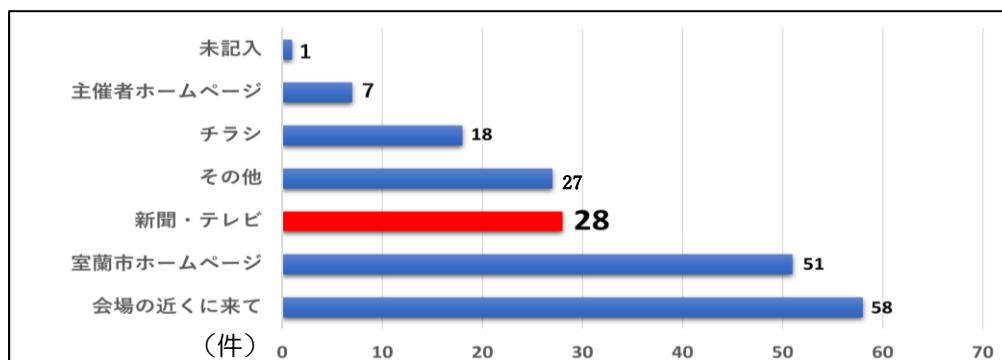
- 全体として参加者の年齢層が高く、中でも50歳代が最も多い。
- 親子連れの参加が多く、30歳代～40歳代の割合も高くなっている。
(子どもの代わりに親がアンケートを記入するため、10歳以下の割合が低い)

Q3.→このイベントは何で知りましたか？（複数回答可）

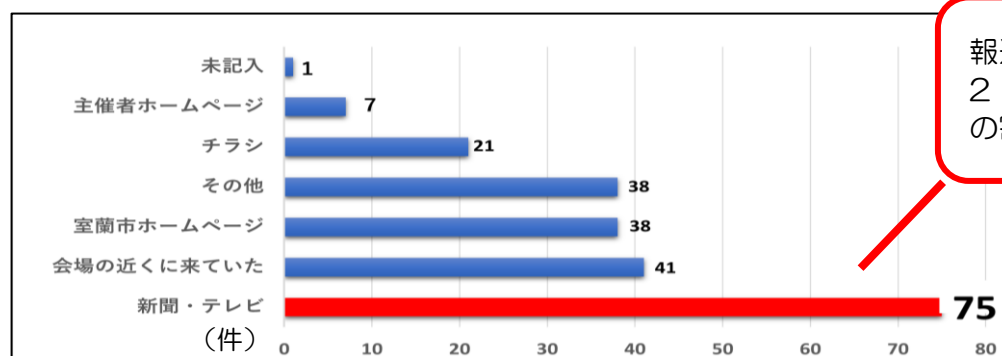


「新聞・テレビ」が103件と最も多く、続いて「会場の近くに来ていた」(99件)、室蘭市ホームページ」(89件)であった。
「会場の近くに来ていた」など通りがかりにたまたま参加した人が多く「PRの強化」を望む声も多いことから、さらなるイベント周知も必要といえる。

■（参考）日付別 10月12日（土）



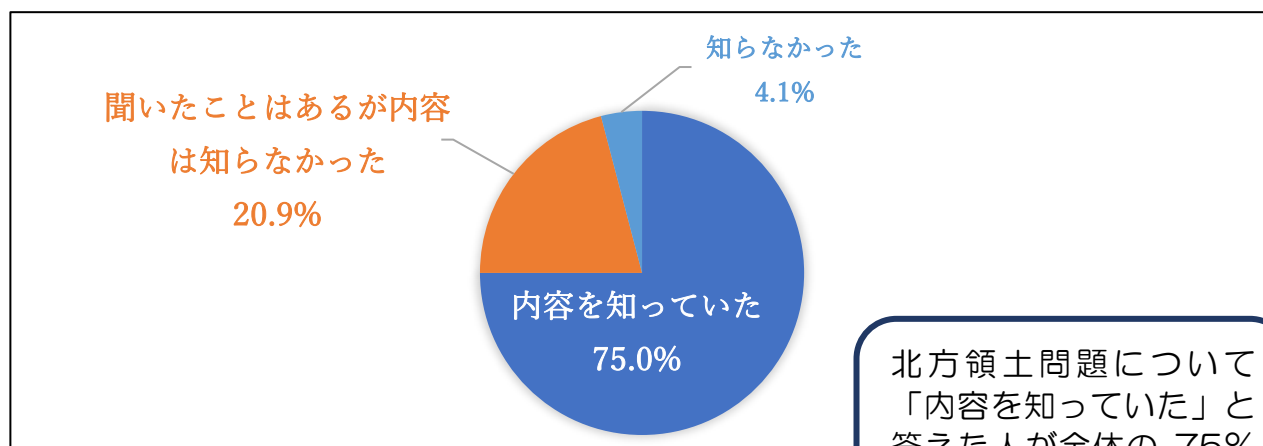
10月13日（日）



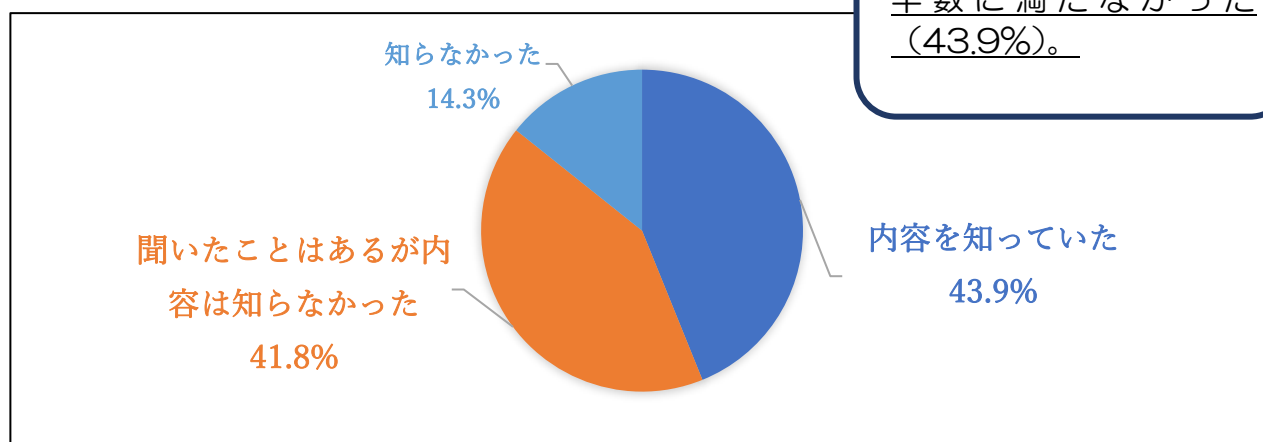
報道取材されたことで2日目の「新聞・テレビ」の割合が増加。

1日目終了後の報道を見て訪れた人が多く、2日開催をいかし効果的に周知できたといえる。

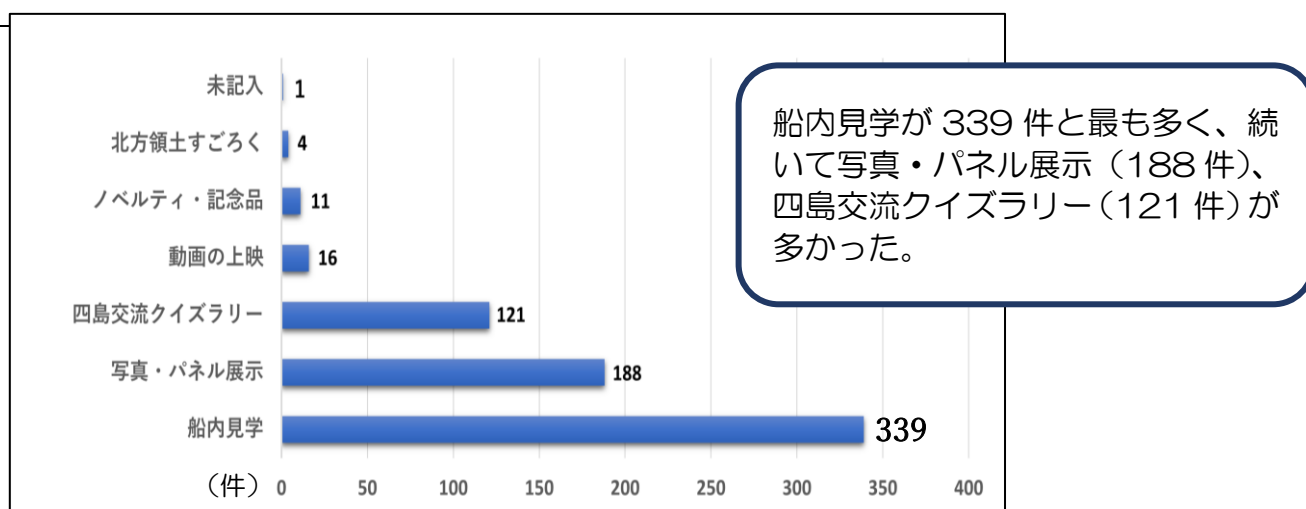
Q4.→北方領土問題について知っていましたか？



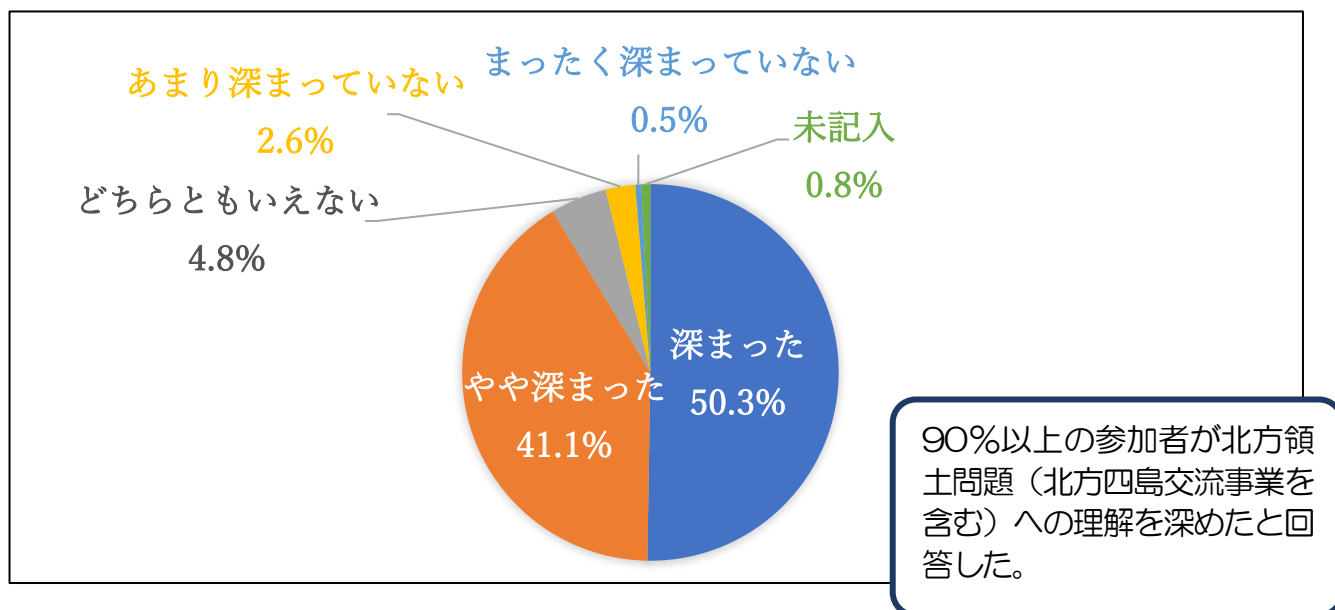
Q5.→北方領土問題について知っていましたか？



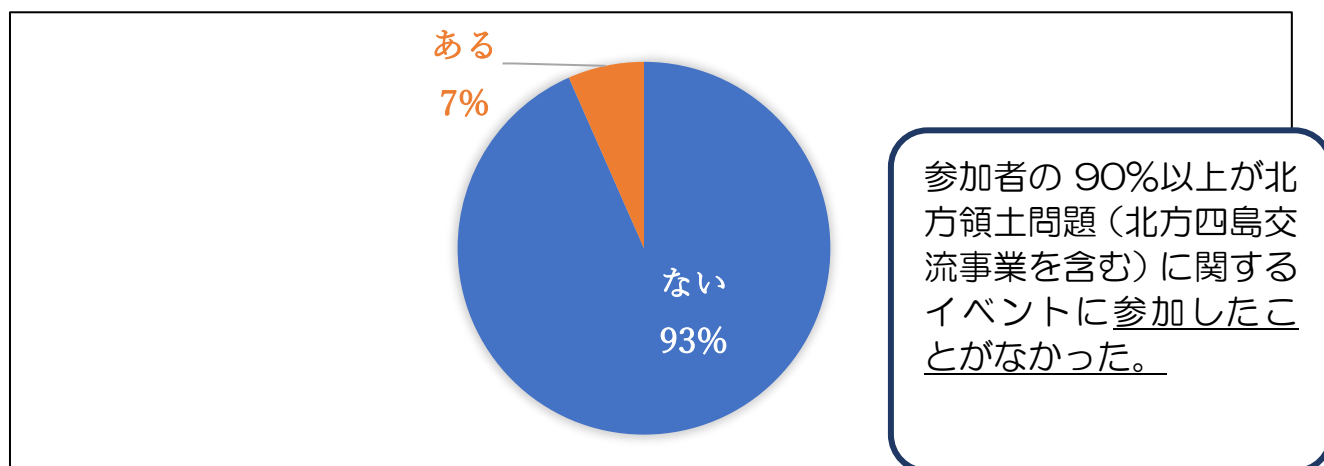
Q.6.→このイベントで印象に残ったものは何ですか？（複数回答可）



Q.7.→このイベントに参加して、参加する以前に比べ北方領土問題（北方四島交流事業を含む）への理解や関心は深まりましたか？



Q.8.→いままで北方領土問題（北方四島交流事業を含む）に関するイベントに参加したことはありますか？



（２）来場者のご感想・ご意見 ※一部抜粋

- もっと道内の人にえとぴりかを知ってもらうために、室蘭港以外でも見学会を行ってほしい ※今後も室蘭でもお待ちしております！（40代・女性）
- ロシアの文化に触れる機会があれば参加してみたいと思います。北方領土にゆかりのある方のお話も聞いてみたいと思いました。（30代・女性）
- もう少し北方四島交流について内容が知りたかったです。（60代・男性）
- 根室管内以外でもイベントがたくさんあると意識づけになるとと思います。ありがとうございます。（30代・男性）